サントリーサンバーズ

予想スタメン

※当日とは違う場合があります

8 藤中颯志 リベロ

7 デアルマス アライン アウトサイドヒッター

9 大宅真樹 セッター

3 小野遥輝 ミドルブロッカー

6 彭世坤 ミドルブロッカー

13 ムセルスキー・ドミトリー オポジット

10 藤中謙也 アウトサイドヒッター

21 永露元稀 セッター

11 傳田亮太 ミドルブロッカー

9 高梨健太 アウトサイドヒッター

26 山崎彰都 アウトサイドヒッター

8 王東宸 ミドルブロッカー

3 クレク・バルトシュ オポジット

24 小川智大 リベロ

監督・キャプテンコメント

山村宏太監督
ウルフドッグス名古屋とのファイナルは昨シーズンと同じカードになるが、意識することなく、自分たちのスローガンであるPLAY HARD!を徹底しながら、今年も優勝を目指して、みんなで頑張っていきたい。ファンの皆さまの応援が、サンバーズの優勝に近づくので、今年も、いっぱい、会場で応援してください。宜しくお願いします。

大宅真樹キャプテン
チーム一丸となってバレーボールを楽しんで、3連覇に向けて戦いたい。ファンの皆さん、最後まで一緒に戦ってください。絶対に優勝して一緒に喜びを分かち合いましょう。

ユニフォームカラー:赤

対戦成績(V•レギュラーラウンド)

2023.01.07　エントリオ
サントリー　0　20-25　3　WD名古屋
21-25
25-27

2023.01.08　エントリオ
サントリー　3　23-25　1　WD名古屋
25-22
30-28
25-23

2023.03.17　住吉スポーツセンター
サントリー　3　20-25　2　WD名古屋
25-16
23-25
25-23
15-13

V•レギュラーラウンド　チームスタッツデータ(○数字はリーグ順位)

アタック決定率	バックアタック決定率	アタック決定本数	ブロック決定本数(1セットあたり)	サーブ効果率	サーブレシーブ成功率
54.4% ①	55.0% ①	1893本 ③	2.22本 ③	5.9% ⑤	53.7% ⑧

選手別スタッツデータ

背番号	選手名	出場 試合数	出場 セット数	アタック 打数	アタック 得点	アタック 失点	アタック 決定率	アタック 全リーグ順	バックアタック 打数	バックアタック 得点	バックアタック 失点	バックアタック 決定率	バックアタック 全リーグ順	決定本数	ブロック セット平均	ブロック 全リーグ順	ブロック 得点	ブロック セット平均	ブロック 全リーグ順	サーブ 打数	サーブ ノータッチ	サーブ エース	サーブ 効果	サーブ 失点	サーブ 効果率	サーブ 全リーグ順	サーブレシーブ 受数	サーブレシーブ 成功・優	サーブレシーブ 成功・良	サーブレシーブ 失敗	サーブレシーブ 成功率	サーブレシーブ 全リーグ順	総得点 アタック	総得点 ブロック	総得点 サーブ	総得点 得点合計	総得点 全リーグ順
2	高橋 結人	1	0	0	0	0	-		0	0	0	-			-		0	-		0	0	0	0	0	0	-		0	0	0	0	-		0	0	0	0	
3	小野 遥輝	34	114	272	156	8	57.4		0	0	0	-		1.37	35	42	0.37	21		377	3	5	82	60	3.6	45	15	8	4	3	66.7		156	42	8	206	34
4	鳥飼 亜斗夢	7	0	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		0	0	0	0	-		0	0	0	0	
5	山本 龍	22	34	1	1	0	100		0	0	0	-		0.03		1	0.03			61	1	1	16	5	7.8		0	0	0	0	-		1	1	2	4	
6	彭 世坤	34	128	357	248	19	69.5		0	0	0	-		1.94	27	80	0.62	5		396	6	16	108	57	8.8	8	26	11	5	10	51.9		248	80	22	350	19
7	デアルマス アライン	32	118	753	397	36	52.7	4	213	123	15	57.7	2	3.36	13	44	0.37	21		446	9	23	153	84	11	3	410	119	104	187	41.7	28	397	44	32	473	13
8	藤中 颯志	36	136	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		786	354	209	223	58.3	12	0	0	0	0	
9	大宅 真樹	36	130	22	12	0	54.5		1	0	0	0		0.09	54	20	0.15	48		495	11	7	93	105	3	48	15	1	0	14	6.7		12	20	18	50	50
10	藤中 謙也	36	125	487	230	40	47.2	18	113	65	11	57.5		1.84	28	33	0.26	34		444	6	4	67	86	1.2	55	901	381	253	267	56.3	16	230	33	10	273	27
11	秦 耕介	24	9	26	7	0	26.9		5	2	0	40		0.78		2	0.22			18	0	0	4	3	1.4		14	3	4	7	35.7		7	2	0	9	
12	佐藤 謙次	30	50	70	42	2	60		0	0	0	-		0.84		10	0.2			138	1	3	21	10	4.9		1	1	0	0	100		42	10	4	56	
13	ムセルスキー ドミトリー	31	117	1155	635	99	55	2	501	274	61	54.7	6	5.43	2	50	0.43	12		407	15	15	130	125	7.7	15	4	1	0	3	25		635	50	30	715	4
15	喜入 祥充	35	0	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		0	0	0	0	-		0	0	0	0	
18	小川 猛	2	6	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		0	0	0	0	-		0	0	0	0	
19	栗山 雅史	36	24	149	74	9	49.7		61	28	5	45.9		3.08		8	0.33			73	0	0	17	7	3.4		1	0	1	0	50		74	8	0	82	
20	西田 寛基	36	63	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			93	0	0	19	5	3.8		0	0	0	0	-		0	0	0	0	
21	高橋 塁	8	0	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		0	0	0	0	-		0	0	0	0	
22	鐵田 憲伸	30	55	161	80	8	49.7		31	17	5	54.8		1.45		4	0.07			160	4	6	55	35	9.4		193	67	68	58	52.3		80	4	10	94	
23	柏田 樹	34	76	28	11	2	39.3		1	0	0	0		0.14		8	0.11			41	2	0	11	3	9.8		0	0	0	0	-		11	8	2	21	

※順位は規定に達している選手のみ表示。 ※本票の著作権は一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。

見どころ

2022-23V.LEAGUE DIVISION1 MENは残すところファイナルの1試合となった。今日(4月23日)国立代々木競技場第一体育館で、今シーズンの王者が決定する。

ファイナルはV•レギュラーラウンドを2位(25勝11敗)で通過も、ファイナル4を無敗の3連勝で勝ち上がったサントリーサンバーズと、V•レギュラーラウンドを優勝(26勝10敗)も、ファイナル4(京都)でサントリーに敗れ2位(2勝1敗)で通過したウルフドッグス名古屋が対戦する。昨シーズンのファイナルで優勝を争った両チームが2年連続で、このファイナルの舞台で相まみえることとなった。

V•レギュラーラウンドの両チームの対戦成績は2勝2敗と互角、ファイナル4の対戦でも、フルセットまでもつれ込み、デュースの末にサントリーが勝利、どちらが勝利してもおかしくない内容であった。ファイナルでの再戦はハイレベルな攻防が展開されることは間違いない。

サントリーはムセルスキー,ドミトリー、デアルマス,アラインという高いスパイク決定率を誇るスパイカー陣に加え、小野遥輝、彭世坤で形成するセンター線も強力な武器。V•レギュラーラウンドのアタック決定率、バックアタック決定率の成績がリーグトップであったことが物語るように、ファイナルの舞台でもサーブレシーブを安定させセッター・大宅真樹が自由にタクトを振るう展開に持ち込めれば、サントリーの勝機は上がるだろう。また、リーグ2連覇中のサントリーは、ほとんどの選手がファイナルを制した経験を持っているということも大きな武器になるだろう。

一方のWD名古屋はファイナル4では先に2セットを取りながら、第4、第5セットを取れず、サントリーに逆転負けを喫してしまった。大黒柱であるクレク,バルトシュを中心とした攻撃陣に加え、傳田亮太、王東宸を中心とした強力ブロックはブロック決定本数でレギュラーラウンドではリーグ1位の成績を誇った。さらに小川智大を中心とした鉄壁な守備陣と、各ポジションに代表クラスの選手を揃え、ハイレベルで安定感のあるバレーがWD名古屋の持ち味。この安定感にサーブ、スパイクで爆発力を発揮すれば、サントリーの強力攻撃陣にも十分対抗する力がWD名古屋にはある。何よりも、昨年のファイナルの舞台で敗れ、目の前でサントリーの優勝を許したその悔しさを忘れてはいない。

サントリーが勝てば3年連続10度目、WD名古屋が勝てば7年ぶり2度目と優勝となる。どちらが勝ってもおかしくない、最高のゲームとなることは間違いない。

2022-23 V.LEAGUE DIVISION1 MEN 表彰選手

試合終了後にファイナルを戦った両チームと個人賞を受賞した選手を称え表彰式を行います。

表彰	受賞選手
優勝監督賞	※ファイナル終了後に決定
最高殊勲選手賞	※ファイナル終了後に決定
敢闘賞	※ファイナル終了後に決定
得点王	パダル,クリスティアン(東レ)
スパイク賞	三輪 大将(VC長野)
ブロック賞	髙橋 健太郎(東レ)
サーブ賞	ラッセル アーロン,ジョセフ(JT広島)
サーブレシーブ賞	備 一真(VC長野)
レシーブ賞	※ファイナル終了後に決定
ベスト6	※ファイナル終了後に決定
ベストリベロ賞	※ファイナル終了後に決定
最優秀新人賞	※ファイナル終了後に決定
フェアプレー賞	※ファイナル終了後に決定
Vリーグ功労者表彰	※ファイナルの会場で発表
特別表彰	※ファイナルの会場で発表

ウルフドッグス名古屋

予想スタメン

※当日とは違う場合があります

監督・キャプテンコメント

ヴァレリオ,バルドウィン監督
ファイナルという大きな舞台に進出できて嬉しく思います。代々木の会場で、また、会場に来られない方はテレビで我々と一緒に戦ってくれることを祈っています。ありがとうございました。

クレク,バルトシュ　キャプテン
サントリーはとてもタフで最後まで諦めないチームなので、私たちも準備をする必要がある。ぜひ、代々木の会場で、会場に来られない方はSNS等でウルフドッグス名古屋へのご声援をお願いします。

ユニフォームカラー:黒

2023.03.18　住吉スポーツセンター
サントリー　2　19-25　3　WD名古屋
25-23
19-25
25-23
10-15

対戦成績(V•ファイナルステージ)

2023.04.09 島津アリーナ京都
サントリー　3　26-28　2　WD名古屋
25-21
20-25
25-19
20-18

● **V•レギュラーラウンド通算成績**
サントリー　25勝11敗71ポイント②
WD名古屋　26勝10敗75ポイント優勝

● **V•ファイナルステージ通算成績**
サントリー　3勝0敗8ポイント①
WD名古屋　2勝1敗10ポイント②

V•レギュラーラウンド　チームスタッツデータ(○数字はリーグ順位)

アタック決定率	バックアタック決定率	アタック決定本数	ブロック決定本数(1セットあたり)	サーブ効果率	サーブレシーブ成功率
51.1% ③	53.6% ②	1735本 ⑥	2.60本 ①	5.7% ⑥	58.0% ③

選手別スタッツデータ

背番号	選手名	出場 試合数	出場 セット数	アタック 打数	アタック 得点	アタック 失点	アタック 決定率	アタック 全リーグ順	バックアタック 打数	バックアタック 得点	バックアタック 失点	バックアタック 決定率	バックアタック 全リーグ順	決定本数	ブロック セット平均	ブロック 全リーグ順	ブロック 得点	ブロック セット平均	ブロック 全リーグ順	サーブ 打数	サーブ ノータッチ	サーブ エース	サーブ 効果	サーブ 失点	サーブ 効果率	サーブ 全リーグ順	サーブレシーブ 受数	サーブレシーブ 成功・優	サーブレシーブ 成功・良	サーブレシーブ 失敗	サーブレシーブ 成功率	サーブレシーブ 全リーグ順	総得点 アタック	総得点 ブロック	総得点 サーブ	総得点 得点合計	総得点 全リーグ順
1	山田 脩造	28	24	37	13	3	35.1		5	2	1	40		0.54		1	0.04			43	1	1	5	11	1.2		34	8	10	16	38.2		13	1	2	16	
2	山近 哲	1	3	4	4	0	100		0	0	0	-		1.33		0	-			9	0	1	2	0	16.7		1	0	0	1	0		4	0	1	5	
3	クレク バルトシュ	33	111	1209	654	77	54.1	3	505	272	49	53.9	7	5.89	1	62	0.56	8		399	8	11	127	106	61	26	26	8	9	9	48.1		654	62	19	735	3
4	伏見 大和	8	11	15	7	1	46.7		0	0	0	-		0.64		3	0.27			8	0	0	2	0	6.2		1	1	0	0	100		7	3	0	10	
5	前田 一誠	36	72	3	0	0	0		0	0	0	-		-		5	0.07			185	0	1	39	6	5		2	0	0	2	0		0	5	1	6	
6	近 裕崇	29	55	15	5	1	33.3		0	0	0	-		0.09		4	0.07			107	1	3	27	7	8.4		4	3	0	1	75		5	4	4	13	
8	王 東宸	35	117	323	188	22	58.2		3	0	0	0		1.61	31	77	0.66	3		429	6	9	123	45	8	13	15	8	3	4	63.3		188	77	15	280	26
9	高梨 健太	34	114	645	314	34	48.7	16	121	65	13	53.7	8	2.75	18	28	0.25	36		476	4	8	132	80	5.3	32	660	291	140	229	54.7	19	314	28	12	354	18
11	傳田 亮太	33	112	209	116	10	55.5		0	0	0	-		1.04	40	77	0.69	2		270	1	1	55	26	3.4	46	20	8	9	3	62.5		116	77	2	195	37
13	小山 貴稀	22	28	42	25	3	59.5		0	0	0	-		0.89		10	0.36			45	0	2	6	5	5		2	0	0	2	0		25	10	2	37	
14	椿山 竜介	36	34	119	57	3	47.9		39	18	2	46.2		1.68		2	0.06			67	0	2	15	20	1.1		4	1	2	1	50		57	2	2	61	
16	中野 倭	25	27	6	3	0	50		0	0	0	-		0.11		2	0.07			71	1	0	17	9	4.2		1	0	0	1	0		3	2	1	6	
17	市川 健太	36	26	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		40	14	13	13	51.2		0	0	0	0	
19	髙橋 良	23	18	63	30	2	47.6		14	9	0	64.3		1.67		3	0.17			49	1	2	15	13	7.1		62	20	21	21	49.2		30	3	3	36	
21	永露 元稀	30	104	56	35	3	62.5		0	0	0	-		0.34	47	20	0.19	41		342	2	0	68	17	4.3	38	10	1	0	9	10		35	20	2	57	48
23	勝岡 将斗	24	26	37	13	2	35.1		0	0	0	-		0.5		3	0.12			30	0	0	9	4	4.2		44	15	12	17	47.7		13	3	0	16	
24	小川 智大	36	125	0	0	0	-		0	0	0	-		-		0	-			0	0	0	0	0	-		567	313	152	102	68.6	2	0	0	0	0	
26	山崎 彰都	35	123	609	271	48	44.5	22	127	70	15	55.1	5	2.2	22	36	0.29	30		454	12	9	110	71	6.8	23	720	315	185	220	56.6	14	271	36	21	328	22

※順位は規定に達している選手のみ表示。 ※本票の著作権は一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。